

研究倫理教材の履修の義務化

新規採択課題の研究者に対して研究上の不正行為(捏造、改ざん、盗用及び経理不正)を未然に防止するために研究倫理教材APRIN eラーニングプログラム(CITI Japan)の履修を義務化

特徴

- ・国際基準を満たした行動規範教育カリキュラム。
- ・オンラインで24時間、單元ごとに受講が可能。時と場所を選ばない学習スタイル。
- ・日本(CITI Japan Program)と米国(CITI, Collaborative Institutional Training Initiative)の2つのNPO団体が協力して作成。

受講に当たっての留意事項

※所属機関においてAPRIN eラーニングプログラム(CITI Japan)を受講できる場合は、所属機関の登録にてJST指定単元を履修してください。

JST指定の必修単元

【3コースのうちいずれかを選択して受講】

<1. JST事業受講者コース(1)
(生命医科学系)>

必修単元

- 1.責任ある研究行為について
- 2.研究における不正行為
- 3.データの扱い
- 4.共同研究のルール
- 5.オーサーシップ
- 6.盗用
- 7.公的研究費の取扱い

※日本語版・英語版 あり

<2. JST事業受講者コース(2)(理工系)>

必修単元

- 1.研究不正
- 2.工学研究におけるデータの管理上の倫理問題
- 3.責任あるオーサーシップ
- 4.理工学研究領域の論文発表とピア・レビュー
- 5.理工学分野における共同研究
- 6.研究者の社会的責任と告発
- 7.公的研究費の取扱い

※日本語版・英語版 あり

<3. JST事業受講者コース(3)(人文系)>

必修単元

- 1.研究活動における不正行為
- 2.盗用
- 3.共同研究
- 4.ピア・レビュー
- 5.公的研究費の取扱い

※日本語版・英語版 あり

・いずれのコースも必修単元の履修に3~4時間程度要。(各単元の履修に30~40分程度要。)

・「責任ある研究行為ダイジェスト(Digest Version)」は不可。ダイジェスト版を履修済みの場合も上記のJST指定単元を受講する必要があります。

※履修義務不履行の場合は、委託研究費の全部又は一部の執行停止となりますのでご注意ください。

APRIN eラーニングプログラム (CITI Japan) 履修対象者

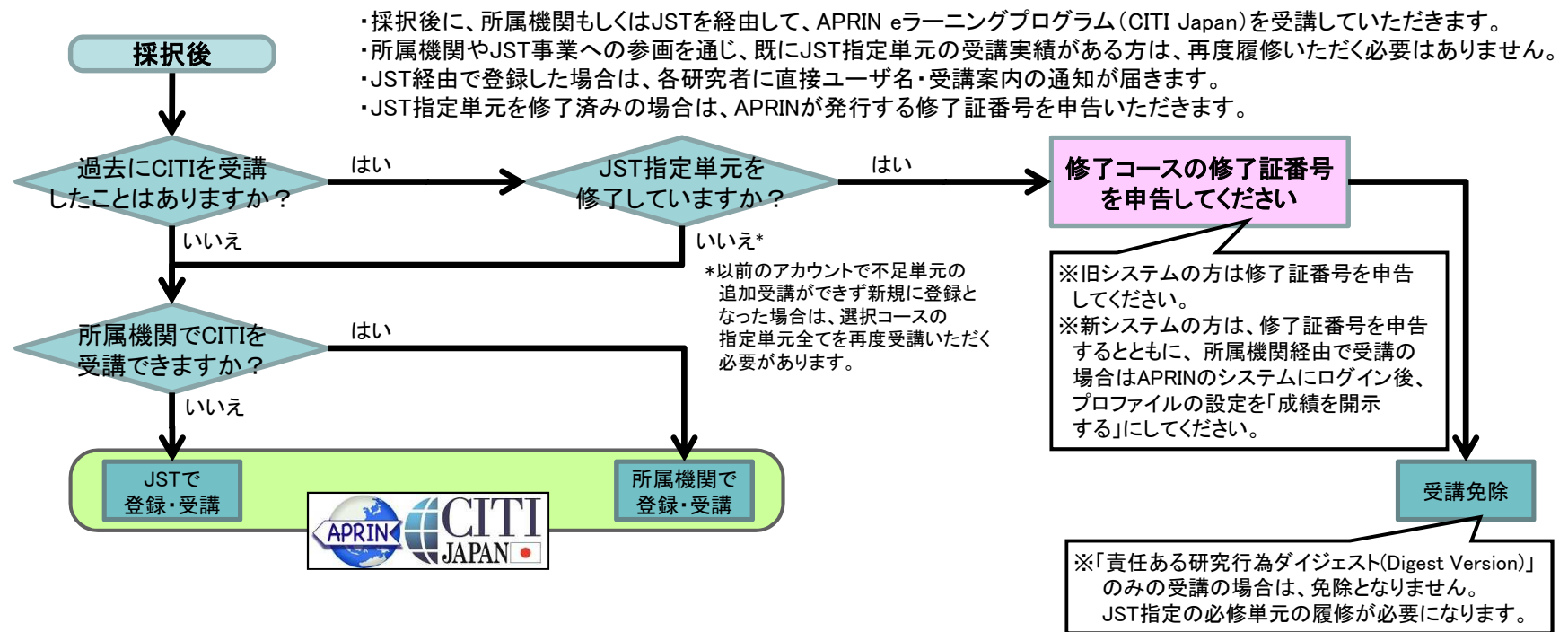
必修コース

・文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」CITI Japan プロジェクトを中心として、わが国の研究者等により作成された、研究倫理教育のeラーニングプログラムを活用しています。

- 「JST事業受講者コース(1)(生命医科学系)」 7単元
- 「JST事業受講者コース(2)(理工系)」 7単元
- 「JST事業受講者コース(3)(人文系)」 5単元

のいずれかのコースを選択して受講できます。

履修対象者 登録手続きの流れ



※履修義務不履行の場合は、委託研究費の全部又は一部の執行停止となりますのでご注意ください。